

進路便り 5月号



中間考査・実力テスト・適性検査・資格習得・模擬試験

まもなく中間考査が始まります。定期考査は多くの科目で年間5回実施されますので、今回のテストで学年成績の1/5(20%)が決まることとなります。テスト範囲を確認したら、早めに計画を立てて準備しましょう。

5月25日(水)に実力テスト(1,2年は国語・数学・英語・適性検査、3年は希望進路に合わせて選択)があります。適性検査に関して1・2年生では就職試験で多く使われるSPI形式の検査を行います。3年生は4月当初に職業ガイダンスで同じく使われる厚生労働省一般職業適性検査とクレペリン検査を実施しました。ただ入学試験や就職試験においてはやはり基礎学力が基本となります。毎日の授業で実力をつけていくのがテスト対策です。しっかり勉強して受けてください。また各学年で進路ガイダンスもあります。今後の進路希望実現に向け具体的な目標設定をするためにも、“今”の自分の実力の最大値がどの程度なのかを測っておくことが大切です。また当日「進路意識チェック」もあるので、希望進路などが書けるように準備しましょう。

さらに、6月には全学年対象に能勢高校で英語検定と漢字検定を実施します。2・3年生向けの介護職員初任者研修も始まります。取得資格を進学や就職に活用した卒業生もいます。3年生では各種模試(大学・看護・SPI)を行っています。今後1・2年生向け模試も計画しています。全て希望者対象ですが将来必要になる人は必ず受けましょう。

これからの進路に向けて(1・2・3年生)

進路目標を決めている人、まだ決まっていない人は様々です。ただ、学校生活での努力が希望実現のために必要です。1年生は高校生活に慣れましたか。部活動に加入し、

体育祭(5/27)にも積極的に参加しよう。勉強については、初めての中間考査に向け、まず教科の学習に取り組みましょう。特に1年生は最初が肝心です。

2・3年生は、自分がやりたいこと(hope/want)、できること(can)、しなければならぬこと(must)をそれぞれ確認し、それぞれが重なるように、これからの進路に向けて組み合わせていくことが必要です。3年生の進学希望者で日本学生支援機構の予約奨学金希望者は5月13日(金)の説明会に参加し、書類提出期限に遅れないように手続きに取りかかってください。

6月には保護者懇談会があります。この際1・2年生では来年度に向けた希望進路と系列・教科・科目の選択について、3年生では卒業後の進路がそれぞれ話題になります。わからないことがあれば、担任・学年または進路指導の先生に確認しておきましょう。

校内選考会議(3年生)

学校紹介就職や指定校推薦の応募者を選考するために、校内選考会議で誰を推薦するのか決定します。能勢高校での成績や欠席日数が基本となります。さらに、

☆選考会議の基準は？

- ・「評定平均値」「欠席日数」「部活動」「生徒会活動」「ボランティア活動」
- ・「インターンシップ参加」「取得資格」等、総合的に評価・判定する。
- ・頭髪・服装を含めた「学校の指導」に従っていることが最低必要条件。

「評定平均値」は全ての定期考査と毎日の授業への取り組みの積み重ねです。また、就職試験・AO入試・指定校推薦入試等では「面接試験」があります。面接でよい印象を与えるためには、日頃から服装・頭髪・態度・言葉遣いをきちりとするように心がけて、自然な形になるように身につけておく必要があります。誰が見ても「やる気を感じられる」ようにすることで、結果的に自分の未来が開けていくのです。